

### 隈研吾校長 特別講演

11月3日(火)に、隈研吾校長の特別講義をザクラウンパレス新阪急高知にて開催しました。今年度は新型コロナウイルス感染症対策により、参加者を建築を学ぶ学生に限定しての開催です。

第1部は、隈校長と株式会社土佐組子代表取締役で組子細工職人の岩本大輔氏と一般社団法人moreTreesの事務局長の水谷伸吉氏とのトークセッションです。



隈校長からは、これまで手がけられた建築や作品を題材に、どのように物づくりに取り組んでいるか解説いただきました。岩本氏からは、土佐組子の歴史や制作方法、魅力などについて、また水谷氏からは、都市と森をつなぐ取り組みとして、TUMIKIや梶原町での植林プロジェクトなどについてお話いただき、それらの話題を元に楽しい鼎談となりました。

第2部は、建築を学ぶ本校研修生や四国内の学生が事前課題「道の駅」の設計について、プレゼンを行い隈校長から講評をいただきました。

9チームそれぞれ個性的な力作揃いで、作品からは相当な努力をしたことがうかがわれました。

隈校長からは「普段、壇上でプレゼンなど慣れていないにもかかわらず、上手に説明できていた」「建築家になるためには、長距離走のような粘り強さが大事」「人とのやりとりが上手な人は自然と信頼を勝ち取り、結果として自分のやりたいことが出来る」「木の建築は独特の柔らかさ、温かさがある。いかに表現でき

るかが重要だが図面でも質感を現せる技術を学んで欲しい」といったコメントをいただきました。



各チームごとに記念撮影にも応じていただき、参加された学生の皆さんにとって、貴重な体験、そして良い思い出になったのではないのでしょうか。



ご参加いただいた宿毛工業高校、香川県多度津高校、高知工業高等専門学校、国際デザインビューティカレッジ、河原デザインアート専門学校、高知工科大学の皆様、ありがとうございました。



# 林大の風

高知県立林業大学校

## 第19号

### 第2回インターンシップ

令和2年度の第2回目のインターンシップを10月12日から23日の2週間の日程で実施しました。

研修生達は林業事業体や森林組合の作業現場で、実際の仕事を体験しながら作業や手法を学びました。

2週間のインターンシップ期間中、研修生たちは、自宅や下宿先から通うものもいれば、現場付近で宿泊するものもあります。現場作業の経験だけでなく、実際に就職後の働き方や日常、生活、休日の過ごし方も含め、ワークライフバランスの感覚を養っています。

それぞれの地域の良さを再発見しつつ、就業につながる2週間となりました。

### R2年度第2回インターンシップ先一覧

	事業体名	受入人数	
森	高知東部森林組合	2	
	馬路村森林組合	2	
	香美森林組合	4	
	本山町森林組合	1	
	土佐町森林組合	2	
	須崎地区森林組合	5	
	津野町森林組合	1	
	梶原町森林組合	1	
	四万十町森林組合	2	
	中村市森林組合	1	
林業	三原村森林組合	3	
	(株)エコアス馬路村	2	
	別役林業(株)	1	
	清水産業(株) 四国事業所	1	
	溝渕林業(株)	1	
	(株)とされいほく	2	
	大豊林業(株)	1	
	(株)あすなろ四国支社	1	
	(株)高知林業	2	
	石川産業(有)	1	
事業体	(株)明神林業	1	
	(株)木こり屋	1	
	(株)はまさき	1	
	(株)細木建築研究所	1	
	シュウハウス工業(株)	1	
	NPO法人サウンドウッズ	1	
	聖建築研究所	1	
	(株)トラスト建設	1	
	木造関係		

インターンシップにご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。



大豊林業(株)にてワイヤーワークを丁寧に教えてもらった後の一服。



須崎地区森林組合にて地籍調査の現場。土地所有者の立会のもと、確認を行っていました。



(株)エコアス馬路村にて本校卒業生に指導してもらいながら、下刈りをしていました。